

令和2年度 すずか市民アカデミー「まなベル」 事業報告

令和2年度のすずか市民アカデミー「まなベル」は、「鈴鹿発 知のナビゲーション」をテーマに全6回の講座を開催し、延べ123名の方に受講いただきました。

受講後アンケートの評価は、満足度100%でした。

講座①:「成人期発達の可能性 ～生涯発達心理学から考える～」

日 時:10月12日(月)10:00～11:30

会 場:鈴鹿大学

講 師:齋藤 信 先生

受講者:21名

講座内容:

人間の発達、特に成人期以降の発達について生涯発達心理学の視点からお話いただきました。年齢を重ねていくと、人間はどのような点で発達していくのか考えました。



受講者アンケートより:

「脳トレにとってもよかったです。子どもの発達は時々学んできましたが、生涯発達心理学という学問があることを知り、とてもよかったです。ありがとうございました。」

講座②:「音楽と人間 ～音楽療法士の立場から考える～」

日 時:10月14日(水)10:00～11:30

会 場:鈴鹿大学短期大学部

講 師:鶴飼 久美子 先生

受講者:20名

講座内容:

コロナ禍の中で、人間のコミュニケーションのツールとして欠かせない音楽の役割を、音楽療法の実技を交えてお話いただきました。



受講者アンケートより:

「音楽療法の講座に『兄弟船』が出てくるとは思わなかった。『まつり』楽しかったです。ありがとうございました。」

講座③:「タイル張りの数学」

日 時:10月31日(土)10:00～11:30

会 場:鈴鹿工業高等専門学校

講 師:大貫 洋介 先生

受講者:28名

講座内容:

同じ大きさ・形のタイルで平面を敷き詰めるために、どのような形であることが必要なのかというお話から、変わった形状のタイルで平面を敷き詰める方法を考えました。



受講者アンケートより:

「数学と聞き難いかと思いましたが、面白い面があり、興味深かったです。今までにない講座でとても良かったです。少しの実習もあり、楽しんでできました。」「久しぶりに図形の勉強を思い出した。ホーと感心する事が多く、楽しく聞くことができた。」

講座④:「鈴鹿と世界最先端技術 ～人工衛星への貢献～」

日 時:11月7日(土)10:00~11:30

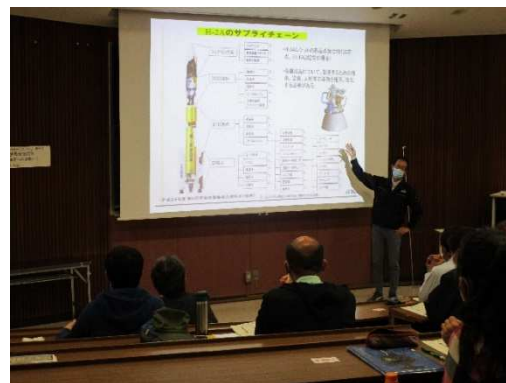
会 場:鈴鹿工業高等専門学校

講 師:黒田 大介 先生

受講者:25名

講座内容:

はやぶさ2などの探査機や人工衛星, JAXAによるスペースデブリの回収といったお話の後, 鈴鹿高専で取り組んでいる人工衛星の耐久性評価について, お話いただきました。



受講者アンケートより:

「鈴鹿高専で世界最先端を研究されていることに驚いた。予算等大変だと思うが頑張ってもらいたい。」
「宇宙に興味があり, 特に衛星の貴重な技術への学びを聴講できた。鈴鹿高専の技術向上の研究等, 期待しております。」

講座⑤:「経済学の視点から見た 日本のスキーリゾート」

日 時:11月14日(土)10:00~11:30

会 場:鈴鹿大学

講 師:佐藤 惣哉 先生

受講者:17名

講座内容:

美しい写真をふまえながら, スキーリゾートが今後発展していくためにはどのようなことが必要なのかということについて, 経済学の視点からお話いただきました。



受講者アンケートより:

「来年も, このテーマでやっていただければありがたいです。」「しばらくスキーには行っていませんが, 雪景色を観に, 久しぶりに行ってみたいくなりました。」

講座⑥:「みんなで健康教育！」

日 時:11月24日(火)13:30~15:00

会 場:鈴鹿大学

講 師:木村 美来 先生

受講者:12名

講座内容:

生活習慣病などの健康課題は, 青少年期の行動に関係していると言われていています。子どもたちが健康的な行動選択をとれるよう, 大人としてできることを話し合いました。



受講者アンケートより:

「題名だけで勝手に身体的な健康についてだと思い申し込みをしたが, 良い意味で期待していた内容と異なり, 自己紹介に始まり, 活動が含まれ脳の活性化に役立った。」